

矢倉学区
未来のまち
協議会

美しい心と
活力のあるまち・
矢倉!!

矢倉は昔から交通の重要な拠点として栄えてきました。「武士ものふの矢橋やばせの舟は早くとも急がばまわ廻れ瀬田ながはしの長橋」の言葉の語源となった、矢橋の船着き場と瀬田への分岐点となる東海道路が地域の中心部として、栄えてきました。

矢倉の住民のための協議会でありたいとの思いで、情報誌の発行や自らの意思で集まり、楽しく活動することを目標に「まちづくり」を推進してきました。しかし、高齢化した住民と若い世代が多く住む地域となってきたことで、いわゆる世代間の認識などの違いがみられ、災害時



などを見据えると「日常の交流」が最優先課題となることから、地域住民が楽しく交流できる「場」の提供を

中心に、活動の輪
を広げてきました。

毎年開催している住民の触れ合い交流事業としての「ふれあいまつり・矢倉」は、食・学びと体験・ステージ発表・フリーマーケットなど、さまざまな行事で多くの住民が楽しみにしている交流の場となり、2,000人以上が来場する一大イベントとなっています。また、今年度からは、「人生100年時代」と呼ばれる中、一人一人が自分にふさわしい生き方を実現するために、必要な学びを目的とした「矢倉生涯学習大学」を開校し、その真剣なまなざしに感動を覚えました。これからも、住民の居場



所づくりに楽しみと学びをもって取り組み、住みよいまちづくりを進めていきます。



11 住み続けられる
まちづくりを



～みんなで一緒に～
自分たちの住む地域は自分たちでつくろう！

まちづくり協議会は小学校区を区域として、住民の皆さんが地域のことを自分たちで考え、さらに住みよいまちづくりを行うために町内会などを中心に、その地域に住む人や各種団体などでつくられた地域を代表する組織です。市内には14のまちづくり協議会有り、今回はそのうちの3つの協議会の取り組みを紹介します。

問 まちづくり協働課(2階) ☎561-2324、FAX561-2482

まちづくり協議会の活動

地域の意見や希望を把握した上で、課題解決のための取り組みなどを話し合い、「まちづくり計画書」を策定します。その計画を基に、地域に合わせたまちづくり活動を行います。



その他、
各協議会の
取り組みは
こちらから



老上西学区
まちづくり
協議会

地域大切な資源 「帰帆島と中間水路」を 活かしたまちづくり

老上西学区には、「急がば^{まわ}遅れ」のこたわぎを生んだといわれる東海道から矢橋港に向かう「矢橋道」、近江八景の「矢橋の帰帆」や重要文化財の「^{おちき}鞭崎神社表門」などがあり、歴史や文化に触れることができます。

琵琶湖に面した豊かな自然の中で、商業施設や医療施設、こども園などの子育て支援施設、高齢者介護の福祉施設があり、生活しやすい地域です。

まちづくり
協議会では、
将来もこの環
境を維持して
いくため、ま
ちづくり計画
のスローガン
として「お互
いに支え合い



ながら、安心して暮せるまち 住んでみたいと思えるまち老上西」を掲げ、地域の人々の共通の願いの実現に取り組んでいます。今年度から新たな取り組みとして、草津市版地域再生計画に基づく、地域再生の検討に着手しました。市では、市街化調整区域※を多く抱える学区が、将来的にどのような地域になれば良いかを地域と共に考えていく活動を進めています。琵琶湖に隣接する地理的な特性を生かし、学区の大切な資源である帰帆島と中間水路を利活用することで、地域の活性化や産業の振興を考えています。自然との触れ合いを生かした「まちづくり」をめざし、地域のみんなが集い、交流する場になるように、立命館大学や行政機関などとも協働で検討を進めています。

※市街化を抑制する区域



渋谷区
 まちづくり
 協議会

「笑顔・ふれあい・
思いやりのまち」を
めざして

渋川学区は、JR草津駅から東の線路を挟んだ
 東西に位置し、大型商業施設や百貨店がありJR
 草津駅もおおむね徒歩圏内にあることから、買
 い物や通勤・通学が便利で、また、市の福祉施
 設もある暮らしやすい地域です。

渋川学区まちづくり協議会では「笑顔・ふれあい・思いやりのまち・渋川」をキャッチフレーズに、地域交流の活性化と住民主体のまちづくりを日々進めています。残念ながら、コロナ禍で大きな事業が中止になり、住民同士の交流が困難な状況ですが、例年、秋には多くの模擬店や作品展示、各種団体などの成果発表で賑わう「学区ふれあいまつり」や町内会対抗の「学区大運動会」を開



催し、子どもから高齢者までが集い、地域のつながりを深めています。その他、防犯カメラの設置や敬老会事業、健康福祉事業、じゃがいも収穫体験、人権学習など、さまざまな事業を開催しています。



また、昨年度に渋川学区の歌「やっぱり渋川が好き」と「しぶはなちゃん音頭」を制作しました。「やっぱり渋川が好き」は地域の良いところが次世代にも歌い継がれていくよう、渋川学区の今昔を取り入れた歌詞で覚えやすいメロディーになっています。「しぶはなちゃん音頭」は、踊りの他に健康運動指導士に考えていただいた体操のDVDの貸し出しをされていて、地域の人の健康増進にも役立っています。今後は、さらに町内会の夏祭りや学区運動会など、さまざまな事業で活用していく予定です。

